

各 位

会 社 名 株式会社ユニバーサルエンターテインメント
代 表 者 名 代表取締役社長 徳田 一
(東証スタンダード・コード 6425)
問 合 せ 先 経営企画室 佐藤 暢樹
(<https://www.universal-777.com/contact/>)

ガバナンス委員会の設置に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の社外役員から構成するガバナンス委員会を本日付で設置することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. ガバナンス委員会設置の経緯・目的

当社は、岡田和生氏の取締役退任（2017年）後、富士本淳氏（以下「富士本氏」といいます。）を経営トップとした体制のもとで、遵法経営とガバナンス体制の強化を標榜してきました。しかしながら、富士本氏は、2012年当時の取引における善管注意義務違反、忠実義務違反を認める判決を受け、代表取締役を2024年4月26日付で辞任することとなりました（8月30日付で取締役を辞任）。

こうした事態を受け、新たに代表取締役社長に就任した徳田一氏のもと、2024年5月31日付の「（開示事項の経過）当社元代表取締役に対する対応に関するお知らせ」のとおり、富士本氏に対し債権の保全措置等を有効かつ実効的に行うことを目的に、タスクフォースを設置いたしました。タスクフォースは引き続き目的達成のために必要な措置を講じてまいります。今回あらためて、経営陣の姿勢、コンプライアンスへの意識、及びガバナンス体制が、株主の委託、従業員の信頼と期待、国内外のステークホルダーの信用に支えるに足るものであるかを検証し、これらを改善・向上することを目的としてガバナンス委員会を設立することといたしました。

2. 本委員会の構成メンバー

- 宮永雅好（社外取締役）
- 宮内 宏（社外取締役）
- 矢澤 豊（社外監査役）

3. 今後の予定

2025年3月を目途に、外部有識者の協力を得て、当社の経営状況、業務運営、組織を調査し、現状の事業環境等を踏まえて、当社のガバナンス上の課題を抽出し、今後のガバナンス体制、業務運営の在り方について、必要な措置等を取締役に提言してまいります。

以 上